

あなたとつなぐ



議会

じ

No.85 新城市議会 令和7年11月発行

9月定例会

■特集 議会報告会・意見交換会／予算要望	1～2
■一般質問	3～11
■主な議案の内容	11
■討論のあった議案	12
■賛否の分かれた議案	12
■議決結果一覧	13
■委員会インフォメーション	14
■お知らせ	15

《特集 議会報告会・意見交換会》

市議会では、市民と議会が自由に情報および意見を交換する

議会報告会を年1回以上行います。7月7日から7月11日にかけて、市内10地区で議会報告会・意見交換会を開催しました。各

会場で皆さまからいたいた貴重なご意見、ご提案、ご指摘を真摯に受け止め、市政および議会の活動に生かしてまいります。多くの皆さまのご参加ありがとうございました。以下、各地区でいただいた市民の皆さまの声を一部報告いたします。

7月7日（月）

八名地区

- ① 人口減少防止対策が必要だ。優良田園住宅制度が変わったが効果的なのか。
- ② 八名は住宅建設など人を呼ぶ施設が必要だが、産廃問題や太陽光発電施設の乱立が課題になる。
- ③ 若者議会はやめて、その予算を敬老祝い金などの高齢者対策にまわしてはどうか。



7月8日（火）

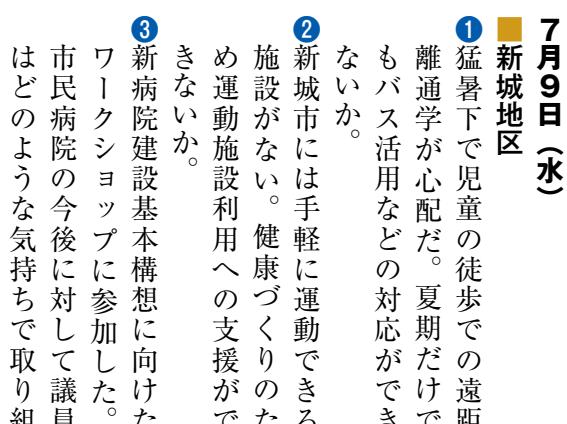
舟着地区

- ① 市の産廃施設の紛争予防調整に関する条例は、事業者との環境保全協定締結など、行政区長に過大な責任を負わせていいので是正してほしい。
- ② 水道料金の値上げがあつたが、今後はどうなるのか。
- ③ 市のNHKテレビ受信料の未納問題について、内容、その対応を聞きたい。



鳳来東部地区

- ① インフラについて、新しい施設の整備より、現施設の維持に予算を回すべき。水道や道路の崩壊に対し、予算を蓄えておくべき。
- ② 東陽小学校の現状を見ると不安。小学校やこども園の合併等、人口減少への対応ができるのか。
- ③ 農林業は大切だと言うが、農業林業を守る施策はできているのか。



作手地区

- ① 民生委員の選出に苦労している。区長に頼り過ぎだ。もう少し選びやすい方法を検討してほしい。
- ② 指定避難所まで遠く、地区の公民館などを一時避難所にするにしても耐震面で不安がある。耐震診断等を市が実施してほしい。
- ③ 地域自治区制度を上手く使えていない。行政システムやコミュニケーションの仕組みの部分で、議会がつなないだり場を設定できないか。

なぎ通信手段を確保できないか。

② 国道257号沿いの木の枝が道路に出ていて交通の支障になっている。整備してほしい。

③ 社会福祉協議会や市の助成金の申請について、書類等の作成が手間で高齢者では難しい。何とかならないか。

7月9日（水）
新城地区

- ① 猛暑下で児童の徒歩での遠距離通学が心配だ。夏期だけでもバス活用などの対応ができるのか。
- ② 新城市には手軽に運動できる施設がない。健康づくりのため運動施設利用への支援ができるのか。
- ③ 新病院建設基本構想に向けたワークショップに参加した。市民病院の今後に対して議員はどのような気持ちで取り組むのか。

7月10日（木）

千郷地区



- 新城市民病院をなぜ移転しなくてはならないのか。
- ニューキャッスル・アライアンスの交流は、市の課題にどうつながっているのか。
- 市は予算がないと言いながら、若者議会を10年も続けているが、今後どうしていくのか。
- 議会報告会への参加者が少ないが、参加してもらう工夫が足りないのでないか。

鳳来中部地区

- 旧鳳来総合支所跡地について、現況は。また今後どうなるのか。
- 長篠橋は撤去すると聞くが、作業の進め方と今後の周辺整備について聞きたい。
- Sバスの料金体系に納得いかない区間（大野→長篠）がある。
- 選挙ポスター掲示板が見る人がいない所にあるものがある。適正配置を考えるべきだ。

7月11日（金）

東郷地区

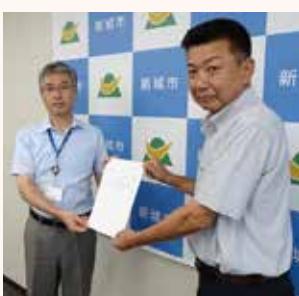
- 一般質問では人口減少への危機感が感じられない。働く場の確保や企業誘致について議論すべき。
- スマートICは八名地区限定の話のように聞こえるが、市全体で考えるべき問題。市の考えは。
- 新病院建設基本構想の検討中だが、市民全体に的確に情報提供し、構想を行政と市民が一緒にになって取り組むことが重要だ。



鳳来南部地区

- 新城市的水道料金は県下でも最も高いと聞く。豊川用水の水源地域なのにいかがなものか。
- 地域自治区は、自治区予算や活動交付金の予算編成が目的でなく、地域課題を住民が自ら解決していく本来の住民自治の姿に立すべき。
- 市に土砂崩れや倒木の災害対応を求めてなかなか進まない。地元の意見を吸い上げ対応してほしい。

予算要望を提出しました



※全ての内容は新城市議会ホームページでご覧いただけます。

市民の皆さまからいただいた意見を踏まえ、作成した「令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望書」を8月25日に市長に提出しました。要望書の内容を各委員長が説明し、令和8年度における事業執行および予算措置について要望しました。

一般質問

9月定例会では、17人が一般質問に登壇し、市の見解を質問しました。

一般質問とは、議員個人の立場で質問するものです。

企画部長

- ①ワーキングを3回開催。市町村からの提案は、主に新規就農者の受け入れ体制強化に関するもの
- ②地域交通の確保。
- ③空き家の活用。

そのほかの質問事項

- ・上水道事業の内容及び将来における展望について

愛知県が実施する「愛知県・市町村人口問題対策検討会議」における令和6年度の各ワーキングの開催状況および市町村からの政策提案を踏まえた、愛知県が令和7年度に実施する事業の概要と、それに伴う本市が実施する事業について伺う。

- ①農林水産業の振興。
- ②地域交通の確保。
- ③空き家の活用。



小林秀徳
議員

動画でチェック▶



Q. 愛知県・市町村人口問題対策検討会議の各ワーキング実施状況は。

A. 令和6年度は、それぞれ3回実施。

の。愛知県が実施する事業は、就農者の新規参入促進、経営基盤安定化、地域活性化における計5事業の取組であった。本市が実施する事業については、公社研修生支援事業補助金および就農後の労働力確保、育成ための援農隊員育成事業補助金を実施する。

②ワーキングを3回開催。「幹線軸の維持・確保」「地域内交通空白地の解消」「地域交通の担い手確保」の観点から愛知県の施策が示された。過疎地域におけるバス路線見直しに対する補助などが掲げられており、本市も補助の対象となっている。

③ワーキングを3回開催。愛知県が実施する事業は、空家の改修費を補助する「空家等対策推進事業費補助金」を実施。本市は、市単独で行っていた「空き家改修事業補助金」を、令和7年度から、市外からの移住・定住者に対し、改修補助金を加算するとともに国および愛知県の補助金も充當できるようにした。

そのほかの質問事項

- ・上水道事業の内容及び将来における展望について

総務部長

- ①お出かけ講座等で伝えていたが、市内全域に對してのヒアリングや調査は行っていない。一概には言えないが、山間部や孤立しやすいと認識している地域の自主防災会は、準備・検討し

そのほかの質問事項

- ・公共施設縮減施策について
- ・新城市消防団総合計画について

大規模災害発生時に市民が自らの命を守る方法について伺う。
①市民が自らの命を守るために、どこまで準備・検討をしていると認識しているか。

②配布したハザードマップについて、市が各行政区に出向き、指導を行うべきだと思うが、実施の予定は。

- ②第2次新城市森づくり基本計画に記載する施策への充當を前提として計画的に活用していく。
森づくり基金の積立額は、令和6年度末で約2億6000万円。



佐宗龍俊
議員

動画でチェック▶



Q. 市民が災害に備えてどこまで準備・検討していると認識しているか。

A. 地域特性や過去の被害経験が地域の備えに影響しているものと認識している。

産業振興部長

- ①令和元年度が4742万900円、令和2年度が1億78万8000円、令和3年度が99万4000円、令和5年度が1億2859万4000円、令和6年度が1億2859万4000円、令和4年度が1億28000円、令和5年度が1億7816万1000円となつており、総額6億8273万6000円となる。

- ②今後は、説明会やワーキングを行い、受講者からさらに情報を広めていく方法や、危険箇所のある行政区から順番に出向く方法などを計画していく。

ている傾向にある。

- ②今後は、説明会やワーキングを行い、受講者からさらに情報を広めていく方法や、危険箇所のある行政区から順番に出向く方法などを計画していく。



竹下修平
議員

動画でチェック▶



Q.直近10年間における行政改革に関する取組の成果は。

A.自治体クラウドの導入や共同調理場の整備などの成果があった。

取り組み、自治体クラウドの導入や新庁舎の建設などの成果があった。

令和4年度から令和8年度までを期間とする第3期新城市行政改革推進計画では、105の改革に取り組み、施設予約システムの導入や共同調理場の整備などの成果があった。

②

ア 国が示す優先的にオンライン化を進める手続きのうち32手続きをオンライン化した。

また、昨年度、市役所で手続きが多い行政区長が行う手続きを18業務、イベント等の申し込みなどについてもオンラインフォームでも手続きできるよう拡充しており、約1

- 行政改革について伺う。
- ①直近10年間における行政改革に関する取組について、主な成果は。

- ②新城市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画について進捗状況は。
- ③行政手続きのオンライン化
- ④ICT技術を活用した教育環境の充実

企画部長

- ①平成27年度から令和元年度までを期間とする第2期新城市行政改革推進計画では、96の改革に

- ・小学校の通学方法について
そのほかの質問事項



山口洋一
議員

動画でチェック▶

Q.市長マニフェスト「発注・契約における地元事業者の優先」成果は。

A.令和6年度の指名競争入札件数305件中221件が市内事業者を含んでいる。

が稼働しており、延べ稼働日数は989日、利用者数は、37003人と把握している。

②指定避難所である学校体育館等への太陽光発電設備と蓄電池の増設を目指して、令和7年度は新城中学校の体育館に設置予定。また、災害用の電源として利用できる電気自動車や小型ハイブリッド乗用車を公用車として購入し、災害用の電源の整備を進めてきた。その他、市内事業者へ電気自動車導入補助金を4件交付しており、交付した事業者には「新城市防災協力事業所」として災害時には非常用電源として電気自動車の提供をしていただけるよう登録している。

市長マニフェストに掲げた「5つの目標と36の提案」について、次の成果を伺う。

- ①買い物支援。
- ②再生可能エネルギーによる自給自足電源の拡充。
- ③発注や契約における地元事業者の優先。

- ③指名競争入札においては、「内業者優先発注」を実施し、令和6年度の指名競争入札件数305件のうち市内事業者を指名に含めた件数は221件。

企画部長

- ①移動販売を行っている事業者へサポートを継続し、新たな事業者を募ってきた。令和6年度末時点で、移動販売事業車両購入費等補助金を交付した3事業者

- ・小学校の通学方法について
そのほかの質問事項
- ・新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について
- ・本市で発生した不祥事について



小野田直美
議員

動画でチェック▶



Q. 登下校の交通費補助の基準は。

A. 新城市通学費補助金交付要綱に基づき、市が決定。

ンドセルより負担の少ないリュックにしたり、通気性の良い帽子に変えたりするなど、持ち物や服装についても状況により臨機応変に対応しているが、安全のため両手がふさがらないよう指導もしている。

夏の登下校について伺う。

- ①各小学校の対応は。
- ②小学生の保護者や児童からの声は。
- ③各小学校から市教育委員会への要望は。
- ④登下校の交通費の補助要件と補助金額は、何を基準にして誰がどのように決めたのか。

教育部長

- ①教育委員会が示した「学校における熱中症対策ガイドライン」に準じて、日傘、アイスタオルなどを活用している。また、ラ

- ・体育館の空調設備設置について

- ④新城市通学費補助金交付要綱に基づき、市が決定している。

そのほかの質問事項

建設部長

- ①昨年度策定した「豊橋新城スマートＩＣ（仮称）周辺地域活性化構想」に基づいて取組を進めている。現在は、構想の中でも示されている「今後の地域振興の方向性について」、工業分野

- ・乳岩峠駐車場設置について
- ・廃校・廃園跡地利活用について
- ・元新城東高等学校用地について
- ・ふるさと納税収支状況について

そのほかの質問事項



滝川健司
議員

動画でチェック▶



Q. 豊橋新城スマートＩＣ（仮称）周辺土地利用計画の進捗状況は。

A. 昨年度策定した構想に基づいて各分野で取組を進めている。

は、現在「企業用地適地選定業務」を実施。観光・森林分野では、五葉の森のレジャー整備を検討するにあたり、幅広く意見・提案を求めるためサウンディング型市場調査を9月から開始した。住宅分野では、昨年度、優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針について、住宅建築に関する要件を緩和し、これまでより小規模な開発が可能となるよう見直しを行った。道路等安全対策では、主要地方道豊橋下吉田線の富岡地内の歩道設置、国道301号の富岡地内の交差点改良ならびに一鍬田地内の歩道設置および黒田地内の県道富岡大海線の交差点改良について、愛知県に要望活動を実施している。

②定期的に情報共有し、取り組んでいる。その結果、本市では、周辺地域活性化構想を取りまとめ、豊橋市では、土地利用計画を策定した。

②豊橋市と連携できているか。

- ①令和7年7月に豊橋市議会環境経済・建設消防委員会連合審査会にて、豊橋新城スマートＩＣ（仮称）周辺土地利用計画（案）が示された。本市側の周辺土地利用計画について状況は。

②定期的に情報共有し、取り組んでいる。その結果、本市では、周辺地域活性化構想を取りまとめ、豊橋市では、土地利用計画を策定した。

① 講演会では、6名の講師を招く
産業振興部長

- ① 戦国博覧会の総括と今後は。
② 本市としては、どのような方の参加があり、どのようなPRを行ったか。
③ 市長マニフェスト取組状況報告では、「市内観光ガイド育成」「着地型観光の推進のさらなる拡大と環境整備に努める」とあるが、戦国博覧会ではどのような整合性が図られたか。

● 人口減少問題について
そのほかの質問事項

① ちさと線、やな線については、
市民協働部長

- ① ちさと線、やな線について、現状評価と今後の見通しについて。
③ 高速バスの利用状況について、現状評価と今後の見通しについて。

● 旧鳳来総合支所等跡地の活用について
そのほかの質問事項



柴田賢治郎
議員
動画でチェック▶



Q. 戦国博覧会の今後は。

A. 450年の節目として開催したため、今後の開催は未定。

本市が取り組むべき観光行政について伺う。

① 戦国博覧会の総括と今後は。

② 本市としては、どのような方の参加があり、どのようなPRを行ったか。

③ 市長マニフェスト取組状況報告では、「市内観光ガイド育成」「着地型観光の推進のさらなる拡大と環境整備に努める」とあるが、戦国博覧会ではどのような整合性が図られたか。

● 人口減少問題について
そのほかの質問事項

原検定実行委員会や新城能楽社のほか新城市としても出展。

生活に即した公共交通について伺う。

① Sバス路線バス見直し等による地域に適した移動手段の確保に

関して、現状評価と今後の見通しは。

② 令和6年10月から田口新城線の路線および運賃体系の見直しがされたが、それ以降の評価と今後の見通しは。

③ 高速バスの利用状況について、現状評価と今後の見通しについて。



鈴木達雄
議員
動画でチェック▶



Q. Sバスの現状評価は。

A. 各地区のほぼ全域で利用でき、効率的な運行ができるようになった。

用者からは「名古屋の中心部まで座って行けるので良い」といった感想があり、生活路線として定着が図られてきていると評価している。市の活性化につながるよう維持・発展に向け取り組んでいく。

一部予約制区域運行に変更し、海老連谷線は、四谷千枚田新城線の代替路線として海老、四谷、連合地区における予約制区域運行を開始している。これにより、各地区のほぼ全域でSバスを利用でき、効率的な運行ができるようになった。

358件。なお、企業の屋根な
る件数は223件。また、今後
設置が予定されている件数は、

市民協働部長

- ① 7月末現在で、市が把握している件数は223件。また、今後設置が予定されている件数は、
- ② メガソーラーの廃棄費用は。
- ③ 事業者が不明となつた場合の費用を含めた撤去はどのように行うのか。

そのほかの質問事項

- ・ 新型コロナワクチン接種記録の保管期間について
- ・ ふるさと納税の取組について
- ・ 新城市民病院の運営形態の方について
- ・ 新城市自治基本条例について

健康福祉部長

- ① 交付期限を3年間とした理由は。
- ② 交付要綱には「當利目的とする団体でないこと」とあり、運営費の捻出方法が課題であるが、交付期限の延長や撤廃する予定は。

そのほかの質問事項

- ・ 市民の経済状況などについて
- ・ 「手話に関する施策の推進に関する法律」の施行について
- ・ 新城市における文化振興について
- ・ 資料のデジタル化について

カーコランド陽子
議員

動画でチェック▶



Q. 市内の産業用太陽光発電設備の件数は。

A. 設置件数 223件
予定設置件数 358件。

どに設置されている要綱および条例の対象外となる太陽光発電設備は含まれていない。

② 令和4年10月に資源エネルギー庁が公表した「太陽光発電設備の廃棄等について」によると、

事業者によるばらつきはあるものの、中央値で、1000キロワットあたりコンクリート基礎の場合では約1400万円、スクリューベースの場合は約1100万円。

③ 撤去について、国から示されていないが、事業者が不明となるよう、新城市太陽光発電設備の設置手続きに関する条例では、事業者が変更となる場合には、事業継承届出書を提出することになっていることから、把握している。

新城市子ども食堂・地域食堂推進事業費補助金交付について伺う。

① 交付期限を3年間とした理由は。

新城市子ども食堂・地域食堂推進事業費補助金交付について伺う。

② 交付要綱には「當利目的とする団体でないこと」とあり、運営費の捻出方法が課題であるが、交付期限の延長や撤廃する予定は。

一方で、すでに支給し終わっている団体も存在しているため、補助金の延長や期限撤廃は過去に支援を受けた団体との公平性を担保する必要性がある。本市としても公平性の欠くことのない制度運営を心がけるべきだと捉えている。

今泉吉孝
議員

動画でチェック▶



Q. 子ども食堂・地域食堂補助金の交付の期限を3年間とした理由は。

A. 継続的に運営できる体制を確立するため。

に運営できる体制を確立するこ
とにあらためである。活動団体
が補助金を活用しながら運営基
盤を整え、地域の協力や運営体
制の構築によって事業の継続を
図るための目途として設定して
いる。

① 交付期限を3年間とした理由
は、補助金の目的が、地域で安
心して過ごすことのできる居場
所を提供する活動を支援し、活
動団体が地域に根付いて継続的

に運営できる体制を確立するこ
とにあらためである。活動団体
が補助金を活用しながら運営基
盤を整え、地域の協力や運営体
制の構築によって事業の継続を
図るための目途として設定して
いる。



丸山隆弘
議員

動画でチェック▶



Q. 水道料金の今後の推移は。

A. 令和8年度以降、料金収入は微減を想定。

- 水道事業の今後について伺う。
- 1 水道料金の今後の推移は。
 - 2 経営効率化とコスト削減状況
 - 3 愛知県および東三河市町村との広域連携、共同運営策は。

上下水道部長

- 1 令和5年8月1日施行の料金改定により料金収入は増加しているが、使用水量の減少傾向は続いているおり、令和8年度以降、料金収入は微減すると想定。
- 2 経営効率化の主要な取組は、平成29年度から水道事業と下水道事業を一体的に運営するための

そのほかの質問事項

- 旧鳳来寺高等学校について
- 鳳来総合支所周辺総合開発計画について
- 長篠橋の今後と周辺対策について
- J R 東海による本長篠駅の豪雨災害対策工事について
- A M・F Mラジオ放送の市内の受信状況について

組織統合を行い、経営や維持管理体制などの効率化により、人件費の抑制を図ったこと。また、本市の水道事業は、給水区域が広く水道施設が分散し効率的な運営が難しいが、浄水場や配水池の統廃合を行うことにより、維持管理の効率化、更新費用の軽減およびコストの削減に努めている。

③現在は、愛知県水道広域化推進プランで示されたスケジュールの短期的取組として、広域化に向けた機運醸成の段階である。東三河ブロックにおいては、東三河山間地域の状況を踏まえながら、愛知県が主体となり、広域化に向けた調整・支援の取組を進めていくことで東三河8市町村での意思統一がされていく。

新東名高速道路の新城市から豊田市までの区間の6車線化について伺う。

- 1 現状は。
- 2 課題は。
- 3 今後の予定は。

建設部長

- 1 浜松いなさジャンクションから豊田東ジャンクション間の約5.3キロメートルが暫定4車線であり、6車線化できていな
- 2 東名高速道路整備促進期成同盟

そのほかの質問事項

- 愛知県企業庁に関わる企業用地確保について
- 新城インター企業団地2期について

③今後も引き続き同盟会による要望活動を実施し、6車線化の早期事業化を要望していく。

村田康助
議員

動画でチェック▶



Q. 新東名高速道路の新城市から豊田市までの6車線化の予定は。

A. 同盟会による要望活動を毎年実施している。

- 2 新東名高速道路の愛知県区間は、東西はすでに6車線化されていることからボトルネック状態になつており、路線全体の交通の流れが阻害され、安全性の低下にもつながつていて。課題は、愛知県区間は4車線幅で橋梁、トンネルなどの構造物や切土、盛土などが構築されているため、特に橋梁やトンネルの拡幅工事には、技術面や安全性の面でも非常に難しいものになると考えられること。

会が令和3年8月に組織され、本市も加盟し、新型コロナ流行期を除き、国土交通省や中日本高速道路株式会社への要望活動を毎年実施している。



浅尾洋平
議員

動画でチェック▶



Q. 過去5年の観光客数は。

A. 約1,240万人。

観光地に人気が集中している。今後の課題は、観光地の適切な駐車場整備である。加えて、行楽シーズンはトイレの利用も多くなるため、維持管理コストを慎重に検討し、施設を取捨選択することも必要。

② 入込客数総数で約1240万人。今後の課題は、駐車場やトイレ問題に加え、パークアンドライドへの取組、協力金などの利用料金制導入など、オーバーリズム対策も検討していく必要性を感じている。

③ 市内で観光ガイド活動する個人

や団体を取りまとめる「新城ガイドネットワークの会」に「設楽原ボランティアガイドの会」も参加している。この「新城ガ

イドネットワークの会」が、年平均5回ほどの座学や現地学習会への支援を実施。このよう

な活動を通して、市内全域で観光ボランティアができる仕組み作

りを行い、ボランティア団体の育成や連携強化に努めていく。

そのほかの質問事項

産業振興部長

① 新城地区では、さくらまつりなどが開催される桜淵公園、鳳来地区では、長篠城跡や鳳来山東照宮、作手地区では、道の駅つくて手作り村など歴史や自然分野、道の駅など、市を代表する

・新城市職員の不祥事と再発防止

・新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について

① テレビやラジオで全国的に本市のことに触れてPRしていただき

ることで、友人らとの話題として会話にあがる機会につながり、「新城市的知名度アップ」への効果が一定程度あったと考

- ・スマートインター・エンジの供用に伴う振興策について
- ・市長就任から2期目に向けて



中西宏彰
議員

動画でチェック▶

Q. 観光大使就任の成果は。

A. 本市の知名度アップへの効果があったと考える。

える。また、長篠合戦のぼりまつりや新城納涼花火大会でも、本人の出席は叶わなかつたが、イベントに関連した協力をいただけたことで、例年とは異なるイベント記事やSNS等による情報発信や拡散によって、多くの方へ芸能人の話題性とともにイベント周知や興味関心をひく効果があつたと考える。

② 令和7年9月7日に市内で撮影された観光PR動画が、10月中旬から下旬にわたりBSよしもとという番組で放送、令和8年度には本市のユーチューブで配信したり、各種観光イベントで映像を流す計画をしている。

③ 今後は、本市へ来訪される方々

が、市内観光を長期滞在型として楽しめるよう、地域資源を生かした複数の市内観光ルートを

設定し、魅力を分かりやすく発信していくことが必要とを考える。

そのほかの質問事項

産業振興部長

① テレビやラジオで全国的に本市のことに触れてPRしていただき

ることで、友人らとの話題として会話にあがる機会につながり、「新城市的知名度アップ」への効果が一定程度あつたと考

- ・スマートインター・エンジの供用に伴う振興策について
- ・市長就任から2期目に向けて



齊藤竜也
議員

動画でチェック▶



Q. 仮称新城クラブ設立に向けた現在の進捗は。

A. 素案を作成し、関係団体へ説明と意見交換を行った。

の団体において、活動の機会の確保に対し、前向きな回答をいただいている。

②現在、生涯共育課が開催している「共育講座」や「ジュニアスポーツ教室」を「新城クラブ」として、月に2回程度、休日に開催することで、子どもがスポーツや文化活動に触れる機会を確保する。また、夜間や休日に学校開放等を利用して行っている「地域活動」に子どもも参加できる環境を整えていきたいと考えている。

③現段階において、民間企業の参入について具体的な計画はないが、参入を希望する場合は、

「子どもたちを含む市民がスポーツや文化芸術活動に親しめるまちづくり」を基本理念に、賛同することが条件になる。受益者の負担が少なく、多くの子どもたちが活動に参加できるクラブでありたいと考えている。

中学校部活動の地域移行について伺う。

①仮称新城クラブ設立に向けた現在の進捗は。

②仮称新城クラブの内容は。

③民間企業や団体が部活動の受け皿として参入する方法は。

教育長

- ①現在、教育委員会で素案を作成し、関係団体と意見交換を行い、検討を進めている。また、スポーツ協会や文化協会に加盟している団体に対し、活動への参加に関する調査を行い、複数

そのほかの質問事項

- ・新城有教館高等学校作手校舎の今後について
- ・公共交通について
- ・公共施設の再編成について

9月定例会

主な議案の内容

市議会9月定例会は9月4日から9月26日までの23日間の会期で開かれました。この定例会では、条例の一部改正や補正予算など、市長提出議案46件や請願1件などが上程され慎重審議を行いました。

令和7年度新城市一般会計 補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ17億1298万6千円を増額し、総額を271億4123万5千円とします。主な内容は、老朽化した公共施設等の補修経費など必要な予算を計上します。

災害、その他非常の場合において、他の市町村長の指定を受けた者等が給水設備等に関する工事を行うことができるようにするため、規定を改めます。

新城市水道事業給水条例等 の一部改正

新城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

妊娠、出産等についての申出をした職員等に対する意向確認を行うため、規定を改めます。

新城市公平委員会委員の選任

伏木 勇 氏（豊橋市）
任期満了に伴い選任します。

新城市教育委員会委員の任命

夏目 真治 氏（作手地区）
任期満了に伴い任命します。

財産区管理委員の選任

海老財産区7名、作手財産区4名を選任します。



海老財産区7名、作手財産区4名を選任します。

討論のあつた議案 9月定例会

●第98号議案 令和6年度新城市一般会計決算認定

(賛成多数により可決)

浅尾 洋平 議員

反対

前市長の事業が踏襲され、取捨選択や事業のスクランプの成果も見られない。不祥事も多く、市民の信頼も低下していると考え、反対とする。

竹下 修平 議員

賛成

決算資料としての不備はなかったと認識している。令和6年度決算をきちんと受け止め、無駄を省き、より有効な事業執行につながると期待し、賛成とする。

●令和7年請願第1号 新城市庭野地内に設置されている 太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例 見直しに関する請願書

(賛成多数により趣旨採択)

柴田 賢治郎 議員

趣旨採択

許可権限は、法律において準拠されるべきであり、現状は、現行の条例の中で市民の不安の声を反映するべきだと考え、趣旨採択とする。

浅尾 洋平 議員

趣旨採択

本請願の目的には深く賛同するが、遡及の罰則規定を含む条例改正を実現することは、現行法との整合性や実効性の観点から綿密な整理が必要だと考え、趣旨採択とする。

山田 辰也 議員

採択

市で可決された条例は、市で変えるべきであり、地域住民の安心安全を軽視されることは、請願者の趣旨が通らないと考え、採択とする。

今泉 吉孝 議員

採択

上位法の問題等はあるが、市民の代表である私たちが、市民の思いに寄り添わなければ意味がないと考え、採択とする。

※令和7年請願第1号については、個人所有地の記載があるため、件名を省略しています。

賛否の分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	表決		議員名																													
			賛成	反対	カーランド陽子	今泉吉孝	小林秀徳	竹下修平	齊藤竜也	佐藤俊也	宗長良	鈴木洋平	浅尾洋平	柴田賢治郎	小野田直美	小野田直美	山田辰也	長田洋一	長田洋一	鈴木達雄	鈴木達雄	滝川健司	滝川健司	中西宏彰	中西宏彰	丸山隆弘								
					カーランド陽子	今泉吉孝	小林秀徳	竹下修平	齊藤竜也	佐藤俊也	宗長良	鈴木洋平	浅尾洋平	柴田賢治郎	小野田直美	小野田直美	山田辰也	長田洋一	長田洋一	鈴木達雄	鈴木達雄	滝川健司	滝川健司	中西宏彰	中西宏彰									
98	令和6年度新城市一般会計決算認定	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
請願1	新城市庭野地内に設置されている太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例見直しに関する請願書	趣旨採択	趣旨採択	13	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			

※○は賛成、×は反対、賛否については各議員からの報告をもとに公表します。

※請願1については、請願の採択に対する賛否ではなく「趣旨採択」に対する賛否です。

議決結果一覧

議案番号	議案名	審議結果	議案番号	議案名	審議結果
報告6	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	報告	109	令和6年度新城市黒田財産区特別会計決算認定	認定
報告7	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	〃	110	令和6年度新城市庭野財産区特別会計決算認定	〃
報告8	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	〃	111	令和6年度新城市一鉢田財産区特別会計決算認定	〃
報告9	専決処分事項の報告（工事請負契約の変更）	〃	112	令和6年度新城市八名井財産区特別会計決算認定	〃
報告10	令和6年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告	〃	113	令和6年度新城市大野財産区特別会計決算認定	〃
報告11	新城市土地開発基金の運用状況	〃	114	令和6年度新城市川合池場財産区特別会計決算認定	〃
報告12	公益財団法人農林業公社しんしろの経営状況	〃	115	令和6年度新城市海老財産区特別会計決算認定	〃
報告13	有限会社つくで手作り村の経営状況	〃	116	令和6年度新城市山吉田財産区特別会計決算認定	〃
報告14	新城市土地開発公社の経営状況	〃	117	令和6年度新城市作手財産区特別会計決算認定	〃
報告15	令和6年度新城市一般会計予算の継続費に係る精算報告書	〃	118	令和6年度新城市病院事業会計決算認定	〃
90	新城市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	原案可決	119	令和6年度新城市水道事業会計決算認定	〃
91	新城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	〃	120	令和6年度新城市工業用水道事業会計決算認定	〃
92	新城市職員の育児休業等に関する条例及び新城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	〃	121	令和6年度新城市下水道事業会計決算認定	〃
93	新城市水道事業給水条例等の一部改正	〃	122	訴えの提起	原案可決
94	令和7年度新城市一般会計補正予算（第2号）	〃	123	新城市公平委員会委員の選任	同意
95	令和7年度新城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	〃	124	新城市教育委員会委員の任命	〃
96	令和7年度新城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃	125	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
97	令和7年度新城市大野財産区特別会計補正予算（第1号）	〃	126	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
98	令和6年度新城市一般会計決算認定	認定	127	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
99	令和6年度新城市国民健康保険事業特別会計決算認定	〃	128	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
100	令和6年度新城市後期高齢者医療特別会計決算認定	〃	129	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
101	令和6年度新城市国民健康保険診療所特別会計決算認定	〃	130	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
102	令和6年度新城市宅地造成事業特別会計決算認定	〃	131	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
103	令和6年度新城市千郷財産区特別会計決算認定	〃	132	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
104	令和6年度新城市東郷財産区特別会計決算認定	〃	133	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
105	令和6年度新城市吉川組財産区特別会計決算認定	〃	134	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
106	令和6年度新城市小畠財産区特別会計決算認定	〃	135	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
107	令和6年度新城市中宇利財産区特別会計決算認定	〃	請願第1号	新城市庭野地内に設置されている太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例見直しに関する請願書	趣旨採択
108	令和6年度新城市富岡財産区特別会計決算認定	〃	議員第5号	新城市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正	原案可決

委員会インフォメーション

各委員長が、委員会活動について分かりやすくお伝えするコーナーです。

委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査調査機関として設置されるものです。

総務経済委員会

【議案審査について】

本定例会においては4議案が当委員会へ付託され、各委員から活発な質疑が行われた後に討論に入りましたが討論はなく、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。第122号議案訴えの提起は、市が行う狭隘道路整備事業に係り、土地売買契約及び物件移転補償契約の解除による前払代金返還請求の訴えを提起するために提出されました。委員からはこれまでの経緯、市側の対応について質疑が繰り返され、今後、同様の事態を起こすことのないように厳しい指摘がありました。

【令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望について】

令和7年8月25日に議会として、「令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望書」を市長部局へ説明・提出してまいりました。総務経済委員会では、これまでの要望事項を改めて精査し、市

厚生文教委員会

【議案審査について】

本定例会において、新城市のさらなる発展に向けた力強い政策執行を要望しました。

【令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望について】

令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望会が、令和7年8月25日に本庁舎3階政策会議室において執り行われ、令和8年度予算執行に対するそれぞれの常任委員会の要望書が、議長から市長に手渡されました。予算要望に関して本年は、7月に開催された議会報告会の各会場で、市民の皆さまからいただいたご意見・ご要望を

極力予算要望に反映させられるよう内容を精査検討したところ、厚生文教委員会では、今年は真夏日

の現況や市民要望を考慮し、より具体的でニーズに応える要望書へと仕上げることができました。特に、新たな要望として「長篠橋撤去に向けて周辺地域の整備について」、短期的、中期的、長期的な視点をもって、周辺住民との連携を図られたい。」、「発災後に各班が連携して災害対応にあたり、早期に復旧・復興できるよう、平成より各班が連携して計画を立てることなど、災害に対する備えを進められたい。」といった内容を盛り込み、新城市的さらなる発展に向けた力強い政策執行を要望しました。

正するには、法律の改正が伴うこととあわせ遡及適用を条例に盛り込むことは容易でないなど、当該請願には課題が多いことから起立採決の結果、趣旨採択すべきものと決定しました。

ができるようにするための条例を一部改正する内容であり、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。また太陽光発電施設の柵設置の件と条例の見直しについては討論の後、現行条例を改めることにしました。この空調設備の早急な設置、夏季期に係る「令和7年請願第1号」については、議論の後、現行条例を改めることを受けて、小中学校の体育館へ対策を新規で要望に盛り込みました。来年もまた危険な暑さを伴うことを受け、小中学校の体育館へ異常な夏の到来が懸念されることから、本市の将来を担う大切な子どもたちの安心・安全に向け早急な対策と対応が望まれます。



お知らせ

交通安全啓発運動

新城市議会では、毎年秋の全国交通安全運動に合わせ、交通安全啓発運動を実施しています。今年は、9月30日(火)午前7時30分から新城警察署の方にも参加していただき、議員および議会事務局の計26名で、市役所東庁舎前の沿道で、プラカードを掲げて交通安全啓発運動を実施しました。少しでも交通事故が減るよう、市民の皆さん意識向上につながれば幸いです。



新城小学校児童議場見学

9月29日(月)、新城小学校の6年生児童が、議場の見学を行いました。当日は、議長から議会の役割の話を聞いた後、班ごとに本市の課題とその解決案の発表がありました。児童からは、「なぜ給食センターを建設したのか」「議長になるにはどうすればいいか」など多くの質問がありました。今回の見学を通して、議会の役割や仕組みについて学んでもらえる良い機会になりました。



12月定例会日程(予定)

12月8日	本会議第1日 市長所信表明 ※中継123ch
15日	議案の審議
16日	本会議第2日 一般質問 ※中継12ch
17日	本会議第3日 一般質問 ※中継12ch
18日	本会議第4日 一般質問(予備日) ※中継12ch
19日	議案の審議
24日	予算・決算委員会 本会議第5日 議案の審議

【ティーズ】
(一般質問)



YouTube
(一般質問以外)



インターネット議会中継

会議終了後、編集作業ができ次第、順次公開していきます。

「議会しんしろ」をお読みいただきありがとうございます。本委員会は議会の改選後に新しい体制になります。振り返りますが、表紙の写真は「文化協会新城写真クラブ」および「新城有教館高校写真部」のご提供により紙面を引き立てていただきました。また、議会報告会の開催による活動PRと市民意見集約は、ホームページに掲載、委員会の中心活動として心がけました。市政の課題や議会の動きを正しくお伝えすることは、市民の皆さまがまちづくりに主体的に関わる第一歩だと考えております。「議会しんしろ」が、皆さまの暮らしや地域を考えるきっかけとなれば幸いです。

(丸山隆弘)

広報広聴委員会

委員長／丸山隆弘
副委員長／鈴木達雄
委員／小林秀徳
鈴木長良
竹下修平
浅尾洋平

ご意見・ご感想など、議会事務局

ご連絡ください。

電話 0536-23-7657

メール gikai@city.shinshiro.lg.jp

【入力画面QRコード】



編集後記

「議会しんしろ」をお読みいただきありがとうございます。本委員会は議会の改選後に新しい体制になります。

振り返りますが、表紙の写

真は「文化協会新城写真クラブ」および「新城有教館高校

写真部」のご提供により紙面

を引き立てていただきまし

た。また、議会報告会の開催

による活動PRと市民意見集

約は、ホームページに掲載、

委員会の中心活動として心が

けました。

